

まなびの教室 なかがわ



令和4年12月1日
12月号
墨田区立中川小学校
特別支援教室巡回拠点
まなびの教室なかがわ
TEL 3614-3350
(まなびの教室直通)

早いもので今年も残りひと月となりました。今年もコロナ禍でいろいろと制限はありましたが、子供たちは様々なことを経験できた1年になったのではないのでしょうか。

先月、今月と各校で音楽会や学習発表会といった学校行事が行われています。まなびの教室の指導の中で「〇〇が心配。」と相談してきた子も、一生懸命に学級や学年での練習に励んで、心配を克服することができました。また、「ここ頑張ったから先生も見てね！」と声を掛けてくれた子、練習から真剣に取り組み、本番で成果を発揮できた子がたくさんいました。目標に向かって努力する大切さを、子供たちは感じることができたと思います。来年も目標をもって成長できるように、支援をしていきます。

〇12月、1月行事予定



12月12日(月)～12月20日(火) 在籍校担任面談

※在籍校の学級担任とまなびの教室担任とで個別に話し合い、お子様の様子についての共通理解を図り、指導・支援に生かすことができるようにしたいと考えております。

12月16日(金) 冬季休業前指導最終日



1月12日(木) 冬季休業明け指導開始日

※在籍校の学校行事などにより、指導がお休みになる場合もございます。予定のご確認をお願いいたします。

♪まなびの教室学習風景♪



〇話し方・伝え方 ～話型を使って～

私たちは、普段誰かに何かをお願いするときに、「～してよいですか?」「一緒に〇〇していただけますか?」などと伝えます。当たり前のことのようにですが、このような言い方は教えたり、日常的に使ったりしないと自然には使えません。

まなびの教室の中では、このような「話し方」「伝え方」をめあてにして活動を行うことがあります。そのようなとき、「話型」を活用させています。

小集団活動で「サーキット運動」を行っています。このときに、「体を動かす」というめあてにプラスして、準備・片付けも全て自分たちで行うようにしています。協力して活動するために「〇〇さん、一緒に□□を準備しませんか?」「ぼくが、△△をやるので〇〇さんは□をやってくださいか?」「先生、準備が終わりました。」など話型を示し活用させました。回を重ねるごとに話型を見なくても言えるようになり、さらに、自分で言葉を付け足して話せるようになりました。また、担任の先生や保護者の方からも「教室でも上手にお願いできるようになった。」「家や外でも言葉遣いが丁寧になった。」というコメントをいただきました。

ご家庭でお子さんが言葉が出ずに黙ってしまっているとき、もしかしたら『言い方がわからない』だけかもしれません。そのようなときには、「〇〇したいです。と伝えたいよ。」と具体的に言い方を伝えてほしいと思います。